

2 章・1 節 点と直線

- ① 直線上の点の座標
② 平面上の点の座標
③ 直線の方程式

1 次の□をうめよ。☞

- (1) 2点A(a), B(b)間の距離は

$$AB=\boxed{}\boxed{b-a}\boxed{}$$

- (2) 2点A(a), B(b)に対して, 線分ABを

$$m:n\text{に内分する点Pの座標は}\frac{\boxed{n}a+\boxed{m}b}{m\boxed{+}n}$$

$$\text{とくに, 線分ABの中点Mの座標は}\frac{a\boxed{+}b}{\boxed{2}}$$

$$m:n\text{に外分する点Qの座標は}\frac{\boxed{-n}a+\boxed{m}b}{m\boxed{-}n}$$

- (3) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)間の距離は

$$AB=\sqrt{\left(\boxed{x_2-x_1}\right)^2+\left(\boxed{y_2-y_1}\right)^2}$$

とくに, 原点Oと点P(x, y)の距離は

$$OP=\sqrt{\boxed{x^2+y^2}}$$

- (4) 2点A(x₁, y₁), B(x₂, y₂)に対して, 線分ABを

m:nに内分する点Pの座標は

$$\left(\frac{\boxed{n}x_1+\boxed{m}x_2}{m\boxed{+}n},\frac{\boxed{n}y_1+\boxed{m}y_2}{m\boxed{+}n}\right)$$

とくに, 中点Mの座標は

$$\left(\frac{x_1\boxed{+}x_2}{\boxed{2}},\frac{y_1\boxed{+}y_2}{\boxed{2}}\right)$$

m:nに外分する点Qの座標は

$$\left(\frac{\boxed{-n}x_1+\boxed{m}x_2}{m\boxed{-}n},\frac{\boxed{-n}y_1+\boxed{m}y_2}{m\boxed{-}n}\right)$$

2 次の2点A, B間の距離を求めよ。☞

- (1) A(-4), B(3)

[解] AB=|3-(-4)|=|7|=7

- (2) A(1, 3), B(-2, 5)

[解] AB=√((-2-1)²+(5-3)²)=√(9+4)=√13

3 2点A(2, -3), B(3, 5)に対して, 次の点の座標を求めよ。☞

- (1) 線分ABを3:4に内分する点P

[解] Pの座標を(x, y)とすると

$$x=\frac{4\cdot 2+3\cdot 3}{3+4}=\frac{17}{7},\quad y=\frac{4\cdot (-3)+3\cdot 5}{3+4}=\frac{3}{7}$$

したがって, 点Pの座標は(17/7, 3/7)である。

- (2) 3:4に外分する点Q

[解] Qの座標を(x, y)とすると

$$x=\frac{-4\cdot 2+3\cdot 3}{3-4}=-1,\quad y=\frac{-4\cdot (-3)+3\cdot 5}{3-4}=-27$$

したがって, 点Qの座標は(-1, -27)である。

- (3) 中点M

[解] Mの座標を(x, y)とすると

$$x=\frac{2+3}{2}=\frac{5}{2},\quad y=\frac{-3+5}{2}=1$$

したがって, 点Mの座標は(5/2, 1)である。

組	番号	名前

4 3点A(2, 6), B(-1, 2), C(3, -1)を頂点とする△ABCは, どのような形の三角形か。☞

[解] 三角形の3辺の長さは

$$AB=\sqrt{(-1-2)^2+(2-6)^2}=\sqrt{9+16}=\sqrt{25}=5$$

$$BC=\sqrt{\{3-(-1)\}^2+(-1-2)^2}=\sqrt{16+9}=\sqrt{25}=5$$

$$CA=\sqrt{(2-3)^2+\{6-(-1)\}^2}=\sqrt{1+49}=\sqrt{50}=5\sqrt{2}$$

よって AB²+BC²=CA², AB=BC

であるから, △ABCは

AB=BC, ∠B=90°の直角二等辺三角形

5 点A(1, -2)に関して, 点P(7, 3)と対称な点Qの座標を求めよ。☞

[解] 点Qの座標を(a, b)とすると, 線分PQの中点が点Aであるから

$$\frac{7+a}{2}=1,\quad \frac{3+b}{2}=-2$$

よって a=-5, b=-7

であるから, 点Qの座標は

(-5, -7)

6 3点A(-1, 5), B(2, -3), C(x, 1)を頂点とする, △ABCの重心Gの座標がG(-1, y)であるとき, x, yの値を求めよ。☞

[解] (-1+2+x)/3=-1, (5-3+1)/3=y

したがって x=-4, y=1

7 次の直線の方程式を求めよ。☞

- (1) 点(-2, 5)を通り, 傾きが3の直線

[解] y-5=3{x-(-2)}

すなわち y=3x+11 または 3x-y+11=0

- (2) 2点A(-1, 2), B(5, -1)を通る直線

[解] y-2=(-1-2)/(5-(-1)){x-(-1)}

すなわち y=-1/2x+3/2 または x+2y-3=0

8 2直線x+3y-1=0, 2x-y+5=0の交点と点(3, -2)を通る直線の方程式を求めよ。☞

[解] 連立方程式{x+3y-1=0, 2x-y+5=0

を解くと x=-2, y=1

となるから, 交点の座標は(-2, 1)である。

求める直線は2点(-2, 1), (3, -2)を通るから, その方程式は

$$y-1=\frac{-2-1}{3-(-2)}\{x-(-2)\}$$

すなわち y=-3/5x-1/5 または 3x+5y+1=0